

漁業許可申請書

年 月 日

宮 崎 県 知 事 殿

住 所
(ふりがな)
氏 名

下記によりうなぎ稚魚漁業の許可を受けたいので、申請します。

記

1 漁 業 種 類

2 操 業 区 域

3 漁 業 時 期

4 漁 獲 物 の 種 類

5 漁具の種類、数及び規模

6 使用する船舶
(無 ・ 有)

7 適格性に関する誓約

うなぎ稚魚漁業許可の取扱方針第 8 に規定する適格性について、同方針第 2 による公示を行った日から起算して 3 年以内に、漁業に関する法令、うなぎ稚魚の取扱いに関する条例（平成 7 年宮崎県条例第 9 号）に違反したとして、許可の取消し又は罰金以上の刑に処せられていないことを誓約します。

8 検量を受ける認定漁協検量場の名称

9 特別な事情が生じた場合の運搬代理人の住所及び氏名並びに本人との続柄

※経由して申請する場合は、経由機関が右上余白に通し番号を記載すること。

漁業許可証書換交付申請書

年 月 日

宮 崎 県 知 事 殿

住 所

氏 名

下記によりうなぎ稚魚漁業許可証の書換え交付を受けたいので、宮崎県漁業調整規則第 27 条第 1 項の規定により申請します。

記

1 漁 業 種 類

2 許可の番号

3 許可を受けた年月日

4 書換えようとする事項

項 目	現在の記載事項	書換えようとする記載事項

5 書換えを必要とする理由

漁業許可証再交付申請書

年 月 日

宮 崎 県 知 事 殿

住 所

氏 名

下記によりうなぎ稚魚漁業許可の許可証の再交付を受けたいので、宮崎県漁業調整規則第 28 条の規定により申請します。

記

- 1 漁業種類
- 2 許可番号
- 3 許可証の再交付が必要となった理由
(亡失の場合は亡失の日時及び場所も記載すること)

様式第 4 号

特別な事情に関する届出書

年 月 日

宮 崎 県 知 事 殿

住 所

氏 名

うなぎ稚魚漁業許可の取扱方針第 9 第 2 項第 1 号に掲げる特別な事情の適用を受けたいので、下記により届け出ます。

記

- 1 漁業種類
- 2 許可番号
- 3 届出に至った特別な事情
 - (1) 特別な事情が発生した日
 - (2) 特別な事情の内容
- 4 添付書類（診断書、除籍謄本等）

様式第 5 号

漁場利用調整結果報告書

年 月 日

宮 崎 県 知 事 殿

住 所

氏 名

うなぎ稚魚漁業許可の取扱方針に基づき、下記のとおり漁場利用調整を行いましたので、報告します。

また、参考資料として、別添のとおり漁場利用計画を提出します。

記

操業区域：

番号	住所	氏名	使用の可否	
			船舶	道網

※経由して申請する場合は、申請書右上余白に記載している通し番号と本表の番号を一致させること。

※船舶及び道網の欄については、使用が可能な者の欄に○を記入すること。

様式第 6 号

推薦書

年 月 日

宮 崎 県 知 事 殿

住 所

氏 名

うなぎ稚魚漁業許可の取扱方針に基づき、下記の者を推薦します。

なお、推薦した者が許可を受けた際は、許可期間中の適法な採捕及び漁場利用調整の結果を遵守するよう指導し、定期的な密漁監視及び通報の報告を行うことを誓約します。

記

操業区域：

番号	住所	氏名

※経由して申請する場合は、申請書右上余白に記載している通し番号と本表の番号を一致させること。

様式第 7 号（表面）

うなぎ稚魚漁業許可証

年 月 日

顔写真

住所
氏名

- | | | | | |
|---|------------|-------|---|---------------|
| 1 | 許可番号 | 第 | — | 号 |
| 2 | 漁業種類 | | | |
| 3 | 操業区域 | 裏面のとお | | |
| 4 | 漁業時期 | 年 | 月 | 日 から 年 月 日 まで |
| 5 | 使用する漁具及び漁法 | | | |
| 6 | 使用する船舶 | 無・有 | | |
| 7 | 許可の有効期間 | 年 | 月 | 日 から 年 月 日 まで |
| 8 | 条件 | 裏面のとお | | |

様式第 7 号（裏面）

- 3 操業区域
- 7 条件

※許可証の大きさはA 4 横二つ折りサイズとする。

様式第 8 号

漁業法の規定に基づく報告に係る事務に関する委任状
及び個人情報の取扱いに関する同意書

年 月 日

宮崎県知事 殿

(委任者)

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

別紙のとおり

住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

別紙のとおり

1 漁業法の規定に基づく報告に係る事務に関する委任

私は、漁業法 (昭和 24 年法律第 267 号。以下「法」という。) の規定に基づく報告について、(1) の者を代理人として定め、(2) に定める期間において、(3) に定める報告に係る事務を委任します。

(1) 代理人

氏名 委任者がうなぎ稚魚を譲渡し等した全ての者

(2) 委任期間

令和 年度うなぎ稚魚漁業許可の漁期開始日から漁期終了後 30 日以内の報告を行うまでの期間

(3) 委任事項 (☑を入れる。)

☒ 法第 58 条の規定により読み替えて準用する法第 52 条第 1 項の規定に基づく知事に対する報告 (知事許可漁業における資源管理の状況等の報告)

2 個人情報の取扱いに関する同意

上記報告の内容について、水産資源の資源評価、操業実態の把握その他の漁業生産力の発展に資する取組に活用するため、国の機関、独立行政法人等 (独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律 (平成 15 年法律第 59 号) 第 2 条第 1 項に規定する独立行政法人等をいう。)、宮崎県の機関その他の関係機関 (これらの機関から委託を受けて当該取組に関する業務を遂行する者を含む。) へ提供することに同意します。

(別紙 (様式第 8 号))

漁業法の規定に基づく報告に係る事務に関する委任状
及び個人情報の取扱いに関する同意書の別紙

(委任者)

[illegible]

様式第 9 号

漁協検量場の認定申請書

年 月 日

宮 崎 県 知 事 殿

住所
名称 漁業協同組合

下記により漁協検量場を開設したいので申請します。

記

1 設置場所の住所、名称

住所：

名称：

※住所により場所を特定できない場合は位置図を添付すること

2 集出荷契約先の住所及び名称

住所：

名称：

3 立会人の氏名及び住所

No.	氏名	住所	役職員・組合員の別

4 事務取扱要領第 6 第 6 項に基づき受諾した機関名

5 添付書類

(1) 集出荷契約書の写し

(2) 検量実施要領

(3) 誓約書（申請者（様式第 11 号）、立会人（様式第 12 号））

(4) 事務取扱要領第 6 第 6 項に該当する場合にあっては承諾書（様式第 13 号）の写し

漁協検量場の変更認定申請書

年 月 日

宮 崎 県 知 事 殿

住所

名称

漁業協同組合

下記により漁協検量場の変更認定を受けたいので、うなぎ稚魚漁業許可の事務取扱要領第 6 第 5 項の規定により申請します。

記

1 変更しようとする事項

項 目	現在の認定事項	変更しようとする認定事項

2 変更認定を必要とする理由

誓約書

年 月 日

宮 崎 県 知 事 殿

住所

名称

漁業協同組合

漁協検量場の開設にあたり、下記事項について誓約します。

記

- 1 宮崎県うなぎ稚魚漁業許可の事務取扱要領で定める事項について遵守するとともに、漁業許可者に対して漁業法及び水産流通適正化法をはじめとする漁業関係法令等の遵守について指導します。
- 2 検量において漁業許可者（又は運搬代理人）の本人確認を行い、本人確認ができない場合は検量を行いません。
- 3 申請した検量実施要領に沿って、適正な検量を行います。
- 4 検量を受ける全ての漁業許可者及びうなぎ稚魚について、ウナギ産業価値連鎖トレーサビリティ支援システムを利用させます。又は、県水産情報管理システムによる漁獲報告を行います。
- 5 うなぎ稚魚の密漁や不正規な流通等が疑われる事案があった場合、速やかに県に情報提供を行います。
- 6 所属する組合員に対して、所属漁業協同組合への出荷を強制しません。

誓約書

年 月 日

宮 崎 県 知 事 殿

住所

名称

漁協検量場の立会人を行うにあたり、下記事項について誓約します。

記

- 1 宮崎県うなぎ稚魚漁業許可の事務取扱要領で定める事項について遵守するとともに、漁業許可者に対して漁業法及び水産流通適正化法をはじめとする漁業関係法令等の遵守について指導します。
- 2 検量において漁業許可者（又は運搬代理人）の本人確認を行い、本人確認ができない場合は検量を行いません。
- 3 申請した検量実施要領に沿って、適正な検量を行います。
- 4 検量を受ける全ての漁業許可者及びうなぎ稚魚について、ウナギ産業価値連鎖トレーサビリティ支援システムを利用させます。又は、県水産情報管理システムによる漁獲報告を行います。
- 5 うなぎ稚魚の密漁や不正規な流通等が疑われる事案があった場合、速やかに所属する漁業協同組合を通じて県に情報提供を行います。
- 6 私は、うなぎ稚魚漁業許可の事務取扱要領第 6 第 2 項のエで定める暴力団関係者等ではありません。

漁協認定検量場における検量の承諾書

年 月 日

殿

検量場設置者

住所

名称

当組合が漁協認定検量場に認定された場合、 漁業協同組合の漁業許可者について検量を行うことについて承諾します。

漁協認定検量場における検量の承諾願

年 月 日

検量場設置者 漁業協同組合 殿

住所

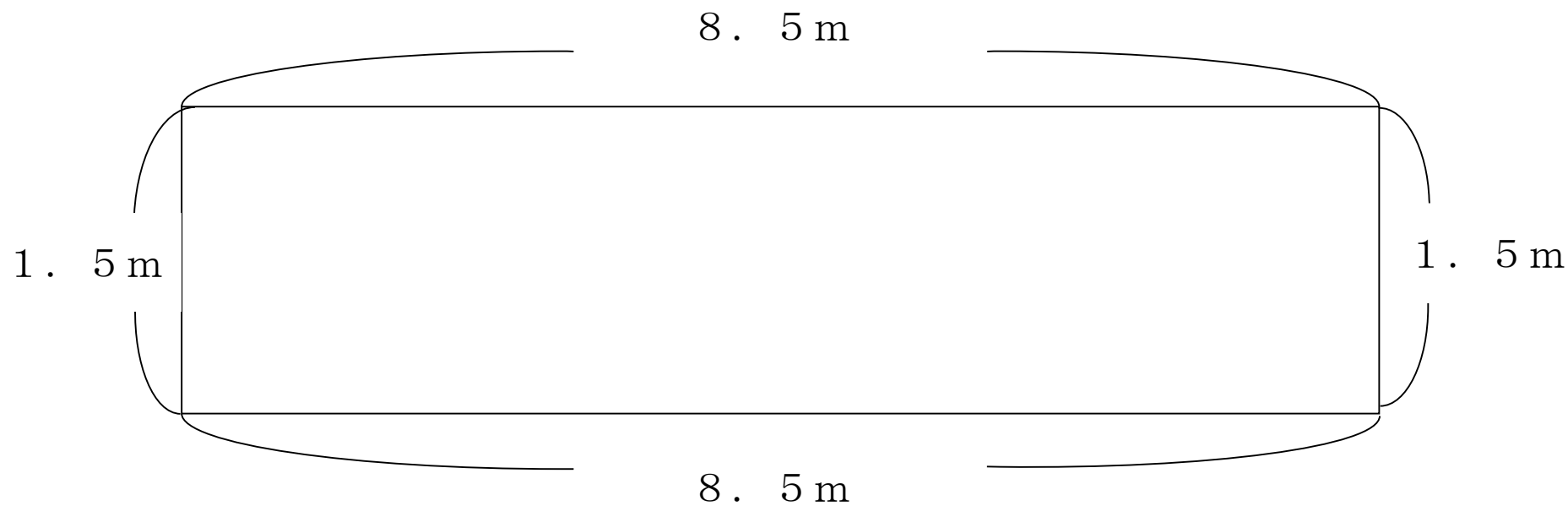
名称

当 漁業協同組合はうなぎ稚魚許可申請者が 名と少ないなど、単独で漁協認定検量場を設置することが困難な状況です。そのため、貴組合が設置する漁協認定検量場において当所属組合員の検量を行うことについて承諾いただくようお願いします。

様式例（道網の展開図）

住所 _____

氏名 _____



※経由して申請する場合は、経由機関が右上余白に通し番号を記載すること。

様式例（写真添付台紙）

1 写真	2 写真	3 写真	4 写真	5 写真	6 写真	7 写真	8 写真	9 写真
1 0 写真	1 1 写真	1 2 写真	1 3 写真	1 4 写真	1 5 写真	1 6 写真	1 7 写真	1 8 写真
1 9 写真	2 0 写真	2 1 写真	2 2 写真	2 3 写真	2 4 写真	2 5 写真	2 6 写真	2 7 写真

※経由して申請する場合のみ経由機関が作成し、台紙の番号と通し番号を一致させること。

※また、写真を台紙に貼り付ける際はテープ等で写真を固定すること。